

聖書箇所：ピリピ人への手紙2章1-11節  
「キリストの模範」

【1】 良い人間関係は喜びをもたらす

- ・人との関係が良好な時に生まれる余裕、信頼、喜び
- ・人との関係にひびが入ると生じる不信感、ストレス、距離感
- ・ピリピ教会でさえ抱えていた人間関係の悩み
- ・パウロの勧め
  - 心を一つに奮闘することを諦めないように (ピ°リ° 1:27-30)
  - 良い人間関係の秘訣の共有(ピ°リ° 2:1-11)

【2】 人間関係を壊すもの

- ・人間関係がこじれた場合の問題解決方法
  - 相手の言動への注目
- ・一致の秘訣＝自分の心の状態の確認
  - 「(もし)キリストにあって励ましがあ、愛の慰めがあ、御霊の交わりがあ、愛情とあわれみがあるなら…」(ピ°リ° 2:1)
  - キリストにあるならば互いに一致できると励ます
- ・人間関係を壊す原因＝利己的な思いや虚栄
- ・良好な人間関係の秘訣＝謙遜



【3】 キリストの模範

- ・謙遜の模範＝キリスト・イエス
  - 初めから神であるキリストがしもべの姿をとった
  - 人間と同じようになられた
  - ご自分のことではなく、ほかの人のことを考えられた
  - 生から死にまで従われた
- ・キリストの模範に倣う者への約束
  - 「ですから、あなたがたは神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神は、ちょうど良い時に、あなたがたを高く上げてくださいます。」(1ペテロ 5:6)



▷キリストの姿に、良い人間関係の秘訣、そして教会内で一致を保つ秘訣が示されています。そのキリストにあって心を一にするところに、主にある喜びがあふれるのです。